

公立高校入試情報 滋賀県

【社会】

令和6年度滋賀県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
- 大問は地１・歴１・公１の計３問。
- 小問は26問で昨年と同様、うち記述問題は４問で昨年より１問増。
- 出題傾向について
- 記述問題は４問とも字数指定あり。うち３問は穴埋め式。
- 地理分野では、資料を読み取る問題が出題されている。
- 歴史分野では、時代順に並べ替える問題が出題されている。
- 公民分野では、模式図や滋賀県に関する資料を使った問題が出題されている。

■ 資料読み取り問題の出題

- ・各分野において、地形図やグラフ、統計などさまざまな資料を読み取って考える問題が出題されるため、複数の資料に慣れておくことが必要。

■ 文章記述問題の出題

- ・文章記述問題は、資料を読み取ったうえでの考えを字数制限内で記述する形式のため、資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

★滋賀県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
地理的分野	世界の姿				●
	日本の姿			●	●
	世界各地の人々の生活と環境	●	●		
	アジア州	●	●		●
	ヨーロッパ州、アフリカ州	●			
	北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州	●	●	●	●
	地域調査の手法			●	
	日本の自然、人口		●	●	●
	日本の資源・産業、世界との結びつき	●	●	●	●
	九州地方、中国・四国地方		●	●	
歴史的分野	近畿地方、中部地方		●	●	
	関東地方、東北地方、北海道地方				●
	文明のおこりと日本				●
	古代国家の歩み	●	●	●	●
	中世社会の展開		●	●	●
	ヨーロッパ人との出会いと全国統一	●		●	●
	近世社会の発展	●	●	●	
	近代ヨーロッパと日本の開国	●	●	●	
	近代日本の歩み	●	●		●
	二度の世界大戦と日本			●	
公民的分野	現代の日本と世界				●
	現代社会と私たちの生活		●		
	個人の尊重と日本国憲法			●	●
	現代の民主政治、国会	●	●		●
	内閣・裁判所、三権分立	●		●	
	地方自治	●			●
	消費生活と流通・生産、市場経済と金融		●	●	
	財政、国民生活と福祉		●		●
	地球社会と私たち		●	●	
	分野統合			●	
出題形式別の傾向	大問数	3	3	3	3
	小問数	24	27	26	26
	記号解答	11	10	10	18
	用語記述	9	10	13	4
	文章記述	4	7	3	4
	作業・作図				